

久保田村新井家に縁のある俳人たち—その二—

～和詩の名手新井松者（休太夫応興）～

針 谷 浩 一

はじめに

埼玉県立文書館では、平成24年3月に収蔵文書目録第51集として「新井（尙）家文書目録2」を刊行したが、その中では同家に遺されていた薬の引き札など興味深い医学関連の資料を紙幅の関係で割愛せざるを得なくなってしまった。そのまま捨て置くには惜しい資料群なので、紀要で紹介することにした次第である。

久保田村の名主を代々勤めた新井家は、5代目の義忠（市桃）、6代目の興勝（翅紅）、7代目の堯知（野松）、8代目の明雅（桃宜）、9代目の応興（松者）、10代目の栄興（左龍）まで田舎の俳諧宗匠として東武獅子門の代表的な俳人として知られていた。

一 休太夫応興＝松者の生涯

シリーズの2回目として、今回紹介するのは、幼名を孝太郎清庸といい、長じて休太夫応興と名乗った人物で、第9代の当主である。新井家の菩提寺である無量寺にある墓碑銘からは、嘉永3年（1850）1月29日に68歳で亡くなっているのが、（戒名は「右白院松緑應興居士」と墓碑に刻されている）天明3年の生まれと推定される。応興は、8代目当主十郎右衛門明雅（俳号：桃宜）の長男で、弟が2人（茂助清邦、猪之助満雅）いたが、いずれも若年のうちに、他家に養子に出されている。母親は久米田村内山伴七の四女であった“みち”である。時期については不明であるが、応興は大里郡三ツ本村上新田の柴田彦十郎の三女の糸いと結婚して、娘と3人の息子をもうけている。

遺された古文書からは、文政5年（1822）

に亡くなった父明雅に代わって、文政6年（1823）から天保12年（1841）まで名主を勤めていたことが知られる。また、父同様、文政10年（1827）には佐倉藩役所から郷中取締役を命じられ、天保3年（1832）には取締頭に任じられているが、天保6年（1835）に願い出て、取締役を辞している。現在における依願退職であった。

このように政治や行政の面で顕著な活躍をしている応興であるが、蛭田流産科の医師でもあったので、薬包紙、薬の引き札や産科関係の書籍類も新井（尙）家には遺されている。医業に携わる時には本名ではなく、「新井養寿軒橘栄訓」という名前を使用していた。医学に関する書籍を筆写したときのペンネームは栄訓であった。遺されている文書からは15、6歳頃から医学に志していた様子が、薬包紙に使われている薬の引き札に見られる年代から推測される。

他方、父祖の血を引いて、松者と名乗って俳諧の世界でも活躍している。松者は、父桃宜同様、東武獅子門中興の祖である玄武坊が始めたとされる和詩にも秀でていた。漢詩が各行五字か七字の漢字で四行若しくは八行から成っているのに対して、和詩は一行が四字か六字で構成されているものを指す。

松者の名を有名にしたのは、『吉見旧事考』（No.27710）である。この本は、松者自筆の写本であり、第三者の手を経て、根岸武香の手に一時あったものである。が、自分の手元にあるいきさつを知った武香から「この本は、新井家の先祖が書かれて、作成された本なので、自分の蔵書として持っているわけにはいかない」ということで、新井家に戻さ

れたといういわくつきのものである。『旧事考』自体にも本文の筆とは異なる文字でその間のいきさつを武香が書いた紙が貼られている。（写真4～8）

二 医者としての養寿軒栄訓と医学書・引き札・薬包紙

新井（侑）家文書には、表1のように合計して28冊の医学関連の書籍が残されている。それらは、産科と眼科に関連したものが多く、歴代当主の事績を書き継いだ巻物（『傳記之写』）の記載（蛭田流産科得妙術）にあるとおり、産科の医者を応興がやっていたことの傍証になると思われる。書籍には刊本11冊と写本17冊が混在しているが、養寿軒栄訓の名前で筆写された医学関係の書籍は8冊あり、名前は書かれていないものの、筆跡から栄訓と推定されるものが4冊ある。書写年の記載がある本の中で、最も古い物は文政4年（1821）のものである。

書写年の記載こそ見られないが、『蛭田流手術』（24913）の見返しには、「蛭田東翁門人 養寿軒栄訓子」とあり、強い自負心がうかがわれる。

奥付に“右者蘭家之秘書在故為再写誠秘中之秘也敢不許他見示時天保五甲午年秋八月吉辰 養寿軒栄訓橘應興（花押）”とある『産科礎』（24914）は、フランスパリの枝鳥蛭田劫が著した本を日本語に訳したもので、2巻を1冊にまとめているが、刊本を写した場合には有るはずの元奥書が無いので、手本にした本も写本だったと思われ、西洋医学の技の伝播を考えていく上で、写本の果たした事績を再確認させてくれる好例である。

眼科に関連した写本は、書写された年代が、産科のものよりも古いので、松者とは直接の関連がないかもしれない。『眼目精要』

（24919）は第7代当主の亮知（野松）の筆跡なので、養寿軒とは関係がない。『八婦国蘇品王流一流之目薬』（24931）は書写人は卜雲で、承応3年5月に写されていることが識語からわかるが、松者の生まれるはるか前

のことである。『眼科用処方』（24930）は文化8年（1811）8月の書写になるが、三上昌貞が写したもので、松者の筆跡とはまったく異なっている。

西洋医学関連の書籍は、8代將軍徳川吉宗により日本への移入が認められたが、寛政異学の禁により、一時的に停滞した。産科医は、出産の際に、胎児を引っ張り出す器具を使用する時が有るので、番匠村の小室家のように、器具類が残されているとも考えられるが、現在、新井家には医学に関係すると思われる器具類は残ってはおらず、すべて失われているので、産科の医者をしていたと具体的に証拠立てる資料は存在しない。しかし、薬包紙に使われて捨てられずに残った大量の引き札が医業としての隆盛を物語っている。

表2の薬包紙・引き札の一覧表を見ると、本来薬を飲み終われば、捨てられてしまう薬包紙が、かなり多く存在していることに気づく。薬包紙を広げると、別の薬の引き札である場合も意外に多く認められた。現在、流行している医薬分業からは正反対の流れであるが、産科医であった栄訓が自ら薬を調合していたことを示す引き札もあり、自家製の薬を「牛黄抱龍丸」と名付けていたことがわかる。現在の新井家の屋号は「中ノ町（仲ノ町）」であり、引き札にも吉見久保田村中ノ町養寿軒と印刷されている。これを見ると、新井家の屋敷に、『養寿軒』という看板を掲げて医業を行っていた可能性もある。

引き札に使われている文字の読み方は熟字訓が多く、初めて目にする人には難解な場合が多いが、薬の効能を視覚的に見て、最大限に高めるような言葉が使われている。実際に、養寿軒が調合した産科の薬の引き札（9056）を見ると、『安養湯』のルビは「あんさんのくすり」となっている。現代人は、ルビが振られていなかったら、まず読めないと思われる実例である。（写真1）引き札からは、粉薬には「散」が、丸薬には「丸」という文字が使われていることがわかる。カプセルはまだ発明されていない時代なので、実

物を見なくても、患者が薬の形状を理解できる命名になっている。

新井家第14代当主の敏郎（13代当主正枝の長男）が昭和43年に独身のまま亡くなったので、兄弟が相談して昭和45年に第15代当主として、正枝の三男であった侏雄氏が屋敷に入るまでの約2年間、屋敷は当主不在の無人屋敷になり、「留守居役は置いたものの、蔵に泥棒が入って、金目の物を中心に盗られてしまったようで、無人屋敷になる前に蔵の中で見た物が無くなっていたことは事実」と現当主の康夫氏は話されていた。

近くに、新井家とは遠い親戚になる医者が出て（同じ新井という姓を名乗っている）、そこの家には古い医療器具が入った道具箱が有ったという、うわさを聞いたことがあるとも話していた。

休太夫応興の子である八郎右衛門栄興からは応興の孫に当たる久太夫応憲を除いて、新井家の代々当主の事績を伝える巻物の記載自体が単純化されてしまい、名前と没年だけになってしまうので、文献の面から応興没後に医業を営んでいた人がいたかどうかを追いかけるのは不可能に近い。墓碑銘を見ても事績まで刻されているものはないので、追跡は難しいが、明治以降は南吉見村長をつとめるなど行政の分野で活躍しているので、医を業にしていた人はいなかったと考えられる。そのため、先祖が使用していた物でもあり、不要品として医療器具を処分するよりはと親戚に譲り渡した可能性が無いわけではないが、真相はヤブの中である。

三 俳諧宗匠としての松者

松者が所属していた東武獅子門では、社中の俳人が死んでも、その度ごとに追悼句集は作らずに、前年に亡くなった主要な俳人のために供養の意をもって「墨直集」を刊行しているのが通例になっており、吉見連中も忠実に慣例に従っていた。「野松」や「桃宜」が亡くなった時も、稿本状態の写本の追悼句集は作成しているが、関与したのは親族とごく

親しい仲間で、広く社中の人々に知らせる性格は持っていなかった。野松の死後に作られた「追悼（外題）」（24270）は息子の桃宜が責任編集者になっている。松者の嫡男八郎右衛門栄興が俳号左龍と名乗る俳人であったことが分かる唯一の資料である、「尚友居士追悼（外題）」（24311）は桃宜の追悼句集であるが、編集は息子の松者が行っている。和詩が得意であった亡父に対して五言和詩を供養に手向けている。「秋風のあじきなさ。切て行く玉の緒や。生滅の理りも。南無阿弥陀南無阿弥陀」

吉見連中の統率者であった新井家の代々の当主は、自作の句を集成した家集を作らなかったという特徴がある。松者も自分の句をまとめた形跡は見られない。松者の祖父であった鏡裏坊野松は月並草稿という形で自作の句をメモ的に書き留めているが、孫の松者は草稿も残していないので、句風を理解することは困難である。わずかな手がかりは、歳旦に収録されている句である。孝太郎清庸が松者という俳号をいつ頃名乗り始めたかについては、史料が無いので、はっきり確認することはできない。また、松者がいつ頃から俳句に親しむようになったのかについても日記類を残していないので、はっきりとはわからない。ただ、祖父野松、祖母露香、父桃宜、孫松者と親子孫の三代が同じ歳旦に名前を連ねているもの（「寛政9年丁巳歳旦吉見連中」12490）が有るので、鏡裏坊野松が吉見連中を束ねている頃に、俳句を作り始めたことは推定できる。松者にとっては曾祖父に当たる翅紅は若年で死亡したので坊号は持たなかったが、祖父の鏡裏坊野松、父の尚友坊桃宜にならって孫も右白坊松者と名乗り、特に和詩を作ったときには右白坊を使用している。

白山下連中の歳旦に松者の名前が初めて見られるのは、「寛政9年丁巳歳」のものである。（写真3）

文化11年（1814）に鏡裏坊野松が亡くなると吉見連中の歳旦は作られなくなってしまおうが、野松が在世の時に作られた吉見連中の

歳旦には名前が見られる。

歳旦に見られる松者の句をいくつか紹介すると、“あやかに人も覗くや福寿草” “功とけて身しりそきけり古曆” “世を丸く祝ふ心やかかみ餅” “此森も年の市立つ札おさめ” などがある。

東武獅子門吉見連中の歳旦は、京都の橘屋治兵衛の出版にかかるとのことなので、独特の文字が使われているため、松者の筆遣いを知ることにはできない。

しかし、養寿軒栄訓として医学書（24913）を筆写しているため、筆遣いを知ることができる。曾祖父興勝（俳号廻超）譲りの雄渾な文字であり、一瞬の判断が要求される医師にふさわしい筆遣いである。（写真2）

嘉永3年1月に、松者はこの世を去っているが、息子の左龍が追悼集を作った形跡はなく、実際に新井家文書中にも残されていない。

今まで、東武獅子門吉見連中の中でもひととき偉大な統率者であった鏡裏坊野松の蔭に隠れてあまり注目されてこなかった右白坊松者であるが、和詩の面では父桃宜も上回る才を持っており、東武獅子門中興の祖といわれる神谷玄武坊が創始したとされる和詩の最大の後継者であったことは間違いない。

應興の嫡子の栄興（俳号 左龍）の事績については、「左龍」という俳号を持っていたということを除いてほとんど知られておらず、新井家文書中にも左龍自作の和詩は残っていない。

第11代当主の久太夫応憲は文化面の素養は全く持ち合わせておらず、第12代当主恭明は西霞という俳号を持っていたが、和詩を作ってはいなかった。

第13代当主であった正枝は、「昌江」「雅香」「馬顔法師」など多くの別号を持つ趣味人で、俳句・短歌・狂歌を作っていたが、和詩を作っていた形跡はなく、「和詩」は松者の死とともに後継者を得られずに滅んでしまったと思われる。

四 まとめに代えて

新井家代々の菩提寺である無量寺の新井家墓地には、代々の当主や夫人の墓が並んでいるが、夫婦合葬墓は第9代から第11代までの3基しかない。休太夫応興の墓は合葬墓で「右白院松緑應興居士／善照院定燈恵光大姉／霊位」と正面に、向かって右に「新井十郎右衛門明雅嫡男／俗名同苗休太夫橘應興／嘉永三庚戌年正月廿九日／行年六十八／横見郡久保田村／新井八郎右衛門橘栄興」と、左に「新井氏橘應興妻／先妣者大旦那三本邨住柴田彦十郎／藤原忠毅三女也弘化四丁未年五月／廿九日卒行年六十一俗名藤慶女」と刻されている。他の新井家当主及び夫人の墓は背面が自然石のままであるが、應興の墓だけは成形されていて辞世の和詩が刻されている。しかし、彫りが浅いので文字の判読は難しい。辞世の句ではなく、和詩であるところに、松者の文化人としての生涯が凝縮されているような感がある。事績がほとんど知られていない栄興であるが、新井家の嫡男としてのつとめは果たしていたことが知られる。

應興は、現代人である私たちから見ると「マルチ人間」とでもいいような八面六臂の大活躍をしていたと評価できる。正業は久保田村の名主で、佐倉藩領郷中取締役を兼ね、生業は蛭田流産科の医師で生活費を稼いで、余暇を俳諧と和詩の製作に充てるという日常を送っていたことが残された史料からは浮かび上がってくる。

『吉見旧事考』を読むと、地元の状況や歴史にも通じており、情熱を込めて作った様子がかがわれ、根岸武香に「新井家の先祖が作られたものなので、自分の蔵書に加えるわけにはいかない」と言わせたのもむべなるかなという気がする。

史料の掲載及び未公開資料の調査にご配慮いただいた第16代当主の新井康夫氏に感謝申し上げます。

表1 医学書リスト

No	文書番号	年月日	表題	著者等	版元等
1	23759	書写年不詳	[民間療法覚] (写本)		
2	24187	嘉永戊申 [元] .序刊	名物類編	松易遷著	備中屋伝蔵
3	24901	享保10.8.刊	袖珍医便 卷一～五	蘆桂洲	須原屋茂兵衛等
4	24902	正徳5.刊.	合類広益靈方薬性能毒大成卷2, 3		京 土川宇平等
5	24903	正徳5.刊.	合類広益靈宝薬性能毒大成卷4, 5		京 土川宇平等
6	24904	正徳5.刊.	合類広益靈宝薬性能毒大成卷6, 7		京 土川宇平等
7	24926	正徳5.刊.	合類広益靈宝薬性能毒大成卷8, 9		京 土川宇平等
8	24912	書写年不詳	[蘭方治療薬及治療法写] (写本)		
9	24913	書写年不詳	[蛭田流手術] (写本)	養寿軒采訓子	
10	24914	天保5.8.写	産科礎 卷一・二 (写本)	枝鳥蛭碌却	養寿軒采訓橋応興写
11	24915	享和3.5.序刊	類聚方集覧 上・下	吉益東洞著	生續堂蔵版
12	24916	書写年不詳	医林方談 (外題) (写本)		養寿軒采訓橋応興写
13	24917	天保15.秋.写	生々堂医譚 (外題)	中神琴溪	新井采訓橋応興写
14	24918	書写年不詳	奇法家書 弍 (外題) (写本)		
15	24919	書写年不詳	[医療羅合] 眼目精要 (外題) (写本)		
16	24922	文政4..写	[香川家] 医事説約 (写本)	香川修徳	新井采訓橋応興写
17	24923	書写年不詳	袖文庫 (写本)		源応興 (新井氏) 写
18	24924	書写年不詳	奇方家書 (写本)		新井橋写
19	24925	享和2.孟夏 [4] .刊	外科上池秘録 卷一～四	西川元章撰	英平吉
20	24927	安永丁酉 [6] .春.序刊	上池秘録 (卷一～四)	西川国華撰	万笈堂英平吉
21	24928	天保3.2.写	徽癘新書徽卷書抜 (外題) (写本)	片倉元周	養寿軒采訓橋応興写
22	24929	書写年不詳	産前後口伝 (写本)		
23	24930	文化8.8.写	[眼科用処方] (写本)	三上昌貞	
24	24931	承応3.5.写	八婦国蘇品王流一流之目薬 (写本)		卜雲写
25	24932	天保3.初冬 [10] .写	曼公先生痘疹口訣付附録 (写本)	戴曼公	
26	24981	書写年不詳	産伝図 (写本)		
27	25034	明治壬申 [5] .3.序刊	衛生新論 卷之上	緒方惟準編	東京適々斎
28	25035	明治壬申 [5] .3.序刊	衛生新論 卷之下	緒方惟準編	東京適々斎

表2 引き札・薬包紙等リスト

No	文書番号	年月日	表題	版元等
1	.6657-1	[近世] ..	[仙伝白龍香油薬引札、木版]	大伝馬町壹町目木綿店加嶋屋
2	.6657-2	[近世] ..	[仙伝白龍香引札、木版]	大伝馬町壹町目木綿店加嶋屋
3	.6657-3	[近世] ..	[阿蘭陀テヒカス即効油引札、木版]	芝浜松町一丁目三河屋安兵衛
4	.6657-4	[近世] ..	[阿蘭陀テヒカス即効油引札、木版]	[江戸] 芝口柴井町結城屋嘉兵衛
5	.6657-5	寛政8.夏	[仙伝白龍香引札、木版]	大伝馬町木綿問屋かしま屋
6	7212	天保6.	[阿蘭陀外科道具師一樹園正則引札、木版]	鎌製所下野板木針屋平兵衛
7	7257	.3.1	[医師診察及投薬覚、4月27日迄]	
8	7259	[近世] ..	[薬外値段定書外方覚]	
9	7953	[近世] ..	[漢方養生方写]	[宇左衛門筆跡]
10	8018	[近世] ..	[秘法抱龍丸功能引札]	久保田中ノ町養寿軒
11	8653	[近世] ..	[家伝萬病丸引札]	川越喜多町間坂伊兵衛
12	8742	[近世] ..	[家伝應護散引札]	[調合所] 江戸横村玄真
13	9030	[近世] ..	[庄司氏製白膏引札]	
14	9045	[近世] ..	[仙方延寿丹世弘来由引札]	本家京都寺町調合所田中宗悦
15	9046	[近世] ..	[秘伝不流膏引札]	本店日本橋野本不流
16	9047	[近世] ..	[人參三臟門主能并五之妙引札]	江戸本町酢屋平兵衛
17	.9055-1	[文化2] ..	[牛黄抱龍丸引札]	[弘所久保田中町養寿軒外]
18	.9055-2	[文化2.5.22]	[牛黄抱龍丸引札]	[弘所久保田中町養寿軒外]
19	.9055-3	[寛政10] ..	[牛黄抱龍丸引札]	久保田村養寿軒
20	.9055-4	[寛政10.9]	[牛黄抱龍丸引札]	久保田村養寿軒
21	9056	[近世] ..	[家伝秘方安養湯引札]	調合所久保田中町養寿軒
22	15439	[近世] ..	[漢方薬五疳丸材料覚]	
23	15813	寛政8.10.17	病家示訓（本朝医術伝来の事、荒子村元養所持書抜）	三河鳥巣道人著（宇左衛門筆跡）
24	15948-1	[近世] ..	[大和国玉木山霊薬むしの病しやくの病薬引札]	大黒傘問屋大坂日本橋小橋屋平兵衛
25	15948-2	[近世] ..	[虫の病積の病一代根切葉袋]	和州吉野郡玉木山別当
26	16209	[近世] ..	秘方神仙打老児丸弘世来由（木版、後欠）	
27	16453-2	[近世] ..	[本家中風根切葉引札写]	調合所江戸深川大和屋利兵衛
28	16648	[近世] ..	[家伝ひせんの薬引札、木版]	半沢郡瀬山村藤の木六左衛門
29	16649-1	[近世] ..	[日下一方しつひぜん薬引札]	江戸神田紺屋町一丁目たまや玉水
30	16649-2	[近世] ..	しつひぜん薬（葉袋）	[たまや玉水]
31	16925	[近世] ..	[薬引札、木版]	高木貞齋製 武忍長野村高沢俊徳
32	17298	丁卯 [文化4] .5.16	[騎西上崎林屋伊八之五疳妙薬等覚]	[宇左衛門筆跡]
33	17659-2	[近世] ..	[御葉蓬艾問屋葉袋]	永栄堂清広製本郷寺丁目三栢屋吉兵衛
34	17674	[近世] ..	[秋葉様教道様用葉代金書上]	
35	17701	[近世] ..	覚（薬材料代金、葉製法二付）	
36	17771-2	[文化11以前] ..	[音和町九町目酒問屋豊田栄助施薬覚]	[宇左衛門筆跡]
37	17785	.12.13	薬覚（丸薬、あらい薬、くだし薬等処方）	
38	17890	[近世] ..	[金粒丸引札、木版]	越中富山南新町通松野肥後
39	19036	弘化3.正.	守護勝利散伝法の由来及奇功・用方（木版）	江戸本所観瀦齋
40	19124	[文化11以前] .6.	覚（芍薬、肉桂、木香外計拾六味被遣可被下二付）	[宇左衛門筆跡]
41	19125	[近世] ..	[家伝秘方打身くじき妙薬引札、木版]	三州西尾中町原田三七
42	19126-1	癸亥 [享和3] .12.17	[下細谷久兵衛取次三州之薬二付覚]	[宇左衛門筆跡]
43	19193	[近世] ..	[家伝名方しつひぜん薬引札、木版]	神田こんや町たまや玉水
44	19194	[近世] ..	[家伝名方しつひぜん薬、付薬在中、木版]	神田こんや町たまや玉水
45	19195	[近世] ..	[家伝名方しつひぜん薬、薬包在中、木版]	神田こんや町たまや玉水
46	19196	[近世] ..	[家伝名方しつひぜん薬引札、粉薬能書、木版]	神田こんや町たまや玉水
47	19293	[文化11以前] ..	[のぼせ、たんせき外の薬の広告、木版]	高尾村金次郎、[宇左衛門筆跡]
48	19339	[近世] ..	[家伝三方小児五疳請合療治、薬引札、木版]	埼玉郡西久米原町田長寿
49	19388	[近世] ..	[人參六儂丹引札、中風外薬、木版]	江戸田所町越後屋武兵衛
50	19711	[近世] ..	[家伝秘法一生除□□腫物之難病薬、引札、木版]	江戸茅場町坂本町生寿軒
51	19712	[近世] ..	快気散（頭痛のほせ根きり薬引札、木版）	板橋宿平尾伊勢屋佐次兵衛
52	19713	[近世] ..	[諸病よろしなんばんりやうじ、引札、木版]	川越鏡砲町井水軒宗国
53	19714	[近世] ..	[大明国皇伝黄精枸杞子円、薬引札、木版]	江戸小石川春日町牧野九郎兵衛
54	20453	[近世] ..	[家伝秘方安産湯引札]	下吉見久保田中ノ町養寿軒
55	20454	[近世] ..	[和国無類酸臭薬引札]	下吉見久保田中ノ町養寿軒
56	21103	寛政8.5.	[粒甲丹来由名睡眠薬外能書]	川越取次近江屋伊兵衛
57	21104	[近世] ..	[家伝万病丸引札]	川越問坂伊兵衛
58	21273	[近世] ..	[孔痛・小児門驚風薬]	
59	21700	[近世] ..	[ひぜん湯薬引札]	大坂本家小山忠兵衛
60	21701	[近世] ..	[唐人伝家秘懐中即功紙引札]	本家京都永毛利道正庵
61	21702-1	[近世] ..	[仙伝油薬ていれいす引札]	本家調合所京村松平八
62	21702-2	[近世] ..	[仙伝油薬ていれいす引札]	本家調合所京村松平八
63	21702-3	[近世] ..	[仙伝油薬ていれいす引札]	本家調合所京村松平八
64	21703	[近世] ..	[唐沙張上元かわらけ引札]	請合売所江戸横山町谷口屋市右衛門

No	文書番号	年月日	表題	版元等
65	21704	[近世] ..	[家伝はやつぎ金平粘引札]	調合所野州佐野萩原忠右衛門
66	21707	[近世] ..	[諸病よろしなんばんりようじ引札]	老杉隠民斎玄華
67	21708	[近世] ..	[元祖仙伝白龍香引札]	江戸調合所山城屋治右衛門
68	21709	[近世] ..	[萬歳杯引札]	伊勢山田宮後漆工脇田佐次兵衛
69	21710	[近世] ..	[家伝白龍香引札]	調合所菓林堂製花沢清助
70	21711	甲子 [近世] .冬.	[玉子□功能引札]	浜屋製
71	21712	[近世] ..	[元祖本家白梅散引札]	江戸浅草伊勢屋勘兵衛
72	21713	辰 [近世] .4.	[方はやつぎ金平粘引札]	本家調合所皇都萩原雲軒外1名
73	23010	[近世] ..	[家秘龍腦香貝入引札]	調合所林楊庵製弘所
74	24098	[近世] ..	[荒物・細草茶・薬乾物外の数量書上]	
75	24900	弘化4.正.	壳薬仕入壳高帳 (6月迄)	中野町養寿軒
76	25936	[近世] ..	[阿蘭陀テヒカス即効油引札]	本家調合所芝口柴井町結城屋喜兵衛
77	25937	[近世] ..	[阿蘭陀テヒカス即効油引札]	本家調合所芝口柴井町結城屋喜兵衛
78	26304	[近世] ..	[てう中さん薬包]	
79	26305	[近世] ..	[解毒萬金丹薬包]	四谷木戸南側富村次兵衛
80	26306	天明7.11.	[無病長生妙灸之伝引札]	川越志茂町大塚屋惣兵衛
81	26307	[近世] ..	[家伝名方しつひせん薬薬包、小包入]	神田こんや町二丁目め地新道角玉水
82	26308	[近世] ..	[鼻紙袋類引札]	江戸京橋銀座町一丁目京屋伝蔵
83	26309	[近世] ..	[きやうふう薬薬包]	川入間郡川越領下寺山中野要左衛門
84	26310	[近世] ..	[五種香包]	本町三丁目酢屋源助
85	26311	[近世] ..	[金平粘薬包、小包入]	下野佐野天明調合所萩原忠右衛門
86	26312	[近世] ..	[上金紡泥薬包]	
87	26313	[近世] ..	[打身炒薬薬包]	調合所中尾村小沢弥右衛門
88	26314	[近世] ..	[龍虎丸引札]	川越喜多町山田左右衛門
89	26315	[近世] ..	[靈方萬金丹薬包]	勢州朝熊岳野間因幡
90	26316	[近世] ..	[靈方萬金丹薬包]	勢州朝熊岳
91	26317	[近世] ..	[靈方萬金丹薬包]	勢州朝熊山求聞持虎溪院
92	26318	[近世] ..	[秘方萬金丹薬包]	虚空蔵求聞持護摩堂
93	26319	[近世] ..	[正気散薬包]	両国米沢町角松木屋彦彦四郎
94	26320	[近世] ..	[小兒萬病□薬包]	伊勢河崎喜多村主水
95	26321	[近世] ..	[無類御薬もくさ薬袋]	本三升屋平桑もん
96	26322	[近世] ..	[御薬団十郎艾薬包]	江戸大伝馬町式丁目本三升屋五郎□
97	26323	[近世] ..	[御薬蓬艾薬包]	江戸大伝馬町式丁目三升屋五郎□
98	26324	[近世] ..	[艾効用引札]	富春林
99	26325	[近世] ..	[伊吹山艾効用引札]	富春林
100	26326	[近世] ..	[艾効用引札]	本三升屋平右衛門
101	26327	[近世] ..	[地掛蠟燭薬袋]	川越南町大一屋忠兵衛
102	26363	[近世] ..	[御薬湯引札]	村松町伊藤喜八
103	26364	[近世] ..	[東叡山御用清淨御焼香袋、2紙有]	栗嶋町伊勢屋久兵衛
104	26365	[近世] ..	[五種香袋]	橘町大坂屋平六
105	26366	[近世] ..	[清淨御焼香袋]	本町三丁目堺屋彦兵衛
106	26367	[近世] ..	[十一味乳香散引札]	本郷三丁目本家湯島天神前兼康祐悦
107	26374	[近世] ..	[御目薬引札]	下小見野村深谷喜八
108	26375	[近世] ..	[ほくと加う薬包]	水戸上町てつぼう町黄金東華
109	26376	[近世] ..	[ほくと加う薬包]	水戸上町てつぼう町黄金東華
110	26377	[近世] ..	[ほくと加う引札]	水戸上町てつぼう町廻生庵東華
111	26378	[近世] ..	[ほくと加う引札]	水戸上町てつぼう町廻生庵東華
112	26379	[近世] ..	[退医大明散薬包]	大串邑金子玄幸
113	26380	[近世] ..	[退医大明散薬包]	大串邑金子玄幸
114	26381	[近世] ..	[金明丹薬包]	神田通新石町宮本周益
115	26382	[近世] ..	[金明丹薬包]	久喜本家宮本周司
116	26383	[近世] ..	[蛤蜂丸引札]	騎西郡西久米原町田□□
117	26384	寅7.2	[眼病療治の次第引札]	久喜本町宮本秀悦
118	26385	[近世] ..	[御目薬萬明散薬包]	富山越中松野
119	26386	[近世] ..	[目薬薬包]	上吉見小八林村中嶋佐次兵衛
120	26387	[近世] ..	[虫薬薬包]	東方石橋脇村川半右工門
121	26388	[近世] ..	[明金散薬包]	小石川白山前町高本見澤
122	26389	[近世] ..	[御目薬薬包]	上州七日市安藤俊栄
123	26390	[近世] ..	[御塩洗目薬薬包]	なこや伊勢屋御塩六兵衛
124	26391	[近世] ..	[御目薬薬包]	中山村兼松権左衛門
125	26392	[近世] ..	[御目薬薬包]	比企郡中山村兼松権左衛門
126	26393	[近世] ..	[光明膏薬包]	本郷四丁目東側笹屋新五郎山中真隆
127	26394	[近世] ..	[光明膏薬包]	本郷四丁目東側笹屋新五郎山中真隆
128	26395	[近世] ..	[光明膏薬包]	本郷四丁目東側笹屋新五郎山中真隆
129	26396	寅..	[井田東庵眼目治療所開業引札]	川越本町井田東庵
130	26397	[近世] ..	[りやうち所引札]	入間郡藤間村松本友

久保田村新井家に縁のある俳人たち（針谷）

No	文書番号	年月日	表題	版元等
131	26398	[近世] ..	[明眼湯葉袋]	川越上松郷町小原沢通三
132	26399	[近世] ..	[御あ□薬葉包]	上州片品村杉山兵七
133	26400	[近世] ..	[加減口養散葉包]	岩槻久保宿町長井兵助
134	26401	[近世] ..	[梅酢晒口冷散葉包]	勢州松坂大村安右衛門
135	26402	[近世] ..	[梅酢晒口冷散葉包]	本家調合所勢州松坂大村安右衛門
136	26403	[近世] ..	[紫根塩葉包]	浅草蔵前沢田屋さう五
137	26404	[近世] ..	[雞蔓散葉包]	調合所上毛新田郡阿佐見邑高田舖重蔵
138	26405	[近世] ..	[一生菌のぬげざる薬引札]	京都富小路押小路下町水谷勝蔵
139	26406	[近世] ..	[一生菌のぬげざる薬引札]	京都富小路押小路下町水谷勝蔵
140	26407	[近世] ..	[むしはの大妙薬葉包]	京都倉間之住宇辨
141	26408	[近世] ..	[十一味乳香散葉包]	比企郡大福村福嶋伴衛門
142	26409	[近世] ..	[十一味乳香散葉包]	比企郡大福村福嶋伴衛門
143	26410	[近世] ..	[虫歯一代根ぬき薬葉包]	浅草御くら前沢田屋さう五
144	26411	[近世] ..	[虫歯一代根ぬき薬葉包]	浅草御くら前沢田屋さう五
145	26412	[近世] ..	[酒中丸引札]	浅草御蔵前はたご町沢田屋さう五
146	26413	[近世] ..	[口中一切之薬葉包]	足立郡下石戸榎戸松五郎
147	26414	[近世] ..	[家紋橋香包]	江戸□□屋小兵衛
148	26415	[近世] ..	[真実散葉袋]	
149	26416	[近世] ..	[龍王調血湯葉包]	牛込横寺町川喜田新右衛門
150	26417	[近世] ..	[実母調血散葉袋]	本家調合所坂戸町堺屋七右衛門
151	26418	[近世] ..	[実母調血散葉袋]	本家調合所坂戸町堺屋七右衛門
152	26419	[近世] ..	[龍王調血湯葉包]	牛込横寺町川喜田新右衛門
153	26420	[近世] ..	[本方黒神散葉袋]	
154	26421	[近世] ..	[五香順血湯葉包]	忍三町面村兼杉□□
155	26422	[近世] ..	[安神散葉包]	
156	26423	[近世] ..	[調血散葉包]	荒子村岩崎元立次英
157	26424	[近世] ..	[調血散葉袋]	荒子邑岩崎元立次英
158	26425	[近世] ..	[調血散葉包]	荒子村岩崎元立次英
159	26426	[近世] ..	[てう中さん薬包]	下吉見前河内村中邑為泉
160	26427	[近世] ..	[てう中さん薬包]	下吉見前河内村中邑為泉
161	26428	[近世] ..	[益榮散葉包]	忍領屈巢村渋井玄香
162	26429	[近世] ..	[人參熟湯散葉包]	上野広小路新黒町牡丹屋岡本大右衛門
163	26430	[近世] ..	[万能五香湯葉包]	越中富山宮崎源四郎
164	26431	[近世] ..	[家伝順血散引札]	比企郡鎌形村杉田玄正
165	26432	[近世] ..	[内務省衛生局免許天元養気園薬包]	伊勢国三重郡小古管村河村古徳
166	26433	[近世] ..	[三桃散葉包]	
167	26434	[近世] ..	[懐中即薬即効紙引札]	調合所越中富山青廣軒
168	26435	[近世] ..	[懐中即効紙引札]	京車屋町御池上ル二丁目升屋文左衛門
169	26436	[近世] ..	[孕婦禁戒引札]	養寿軒栄調子
170	26437	[近世] ..	[牛黄抱龍丸引札]	吉見久保田中町養寿軒
171	26438	[近世] ..	[牛黄抱龍丸引札]	吉見久保田村養寿軒
172	26439	[近世] ..	[秘方抱龍丸効能引札]	吉見久保田中町養寿軒
173	26440	[近世] ..	[南蛮鉄焼物品々引札]	窠元下吉見久保田村見山
174	26441	[近世] ..	[吉見焼器物品々引札]	製所下吉見久米田村芳秀山
175	26442	[近世] ..	[阿蘭陀伝万病主薬安胴煉引札]	本家調合所吉見榮焼師芳秀山
176	26443	[近世] ..	[やけつかず油へらざ引札]	江戸両国横山町三丁目たにくちや市右衛門
177	26444	[近世] ..	[靈方萬金丹引札、包紙付]	勅許調合所勢州朝熊岳野間因幡掾
178	26445	[近世] ..	[神効奇癩丸薬袋]	
179	26446	[近世] ..	[陰氣癖妙薬葉袋]	家本江戸京橋いなば町眉山亭
180	26447	[近世] ..	[陰氣癖妙薬葉袋]	家本京橋いなば町眉山亭
181	26448	[近世] ..	[陰氣癖妙薬引札]	療治所眉山亭
182	26449	[近世] ..	[婦肝湯葉袋]	勅許御合薬所大黒屋森肥後大掾
183	26450	[近世] ..	[羽村秘方明眼湯葉薬袋]	川越上松郷町小原沢通三
184	26451	[近世] ..	[薬袋、無記入]	
185	26452	[近世] ..	[薬袋、無記入]	
186	26453	[近世] ..	[三桃散葉包]	杏霞園
187	26454	[近世] ..	[御粉薬葉袋、間坂伊兵衛、裏面「薬包紙」と有]	
188	26455	[近世] ..	[煎劑二貼薬袋]	
189	26456	[近世] ..	[和中散薬袋]	
190	26457	[近世] ..	[薬名不詳薬袋、代三十式文]	
191	26458	[近世] ..	[薬名不詳薬袋、代三十式文]	
192	26459	[近世] ..	[薬名不詳薬袋、代三十式文]	
193	26460	[近世] ..	[□黄湯元□薬袋]	
194	26461	[近世] ..	[三社権現九頭龍大権現信州戸隠山御供袋]	
195	26462	[近世] ..	[泰婦散引札]	下吉見久保田村養寿軒
196	26463	[近世] ..	[家伝秘方安産の妙薬引札]	吉見久保田村養寿軒

No	文書番号	年月日	表題	版元等
197	26464	[近世] ..	[家伝秘方牛黄ほうりう丸引札]	吉見久保田村養寿軒
198	26465	[近世] ..	[如神丸功用引札]	京室町通錦上ル山伏町松寿軒中西道甫
199	26466	[近世] ..	[牛黄抱龍丸引札]	川越北町山田平左衛門
200	26467	[近世] ..	[牛黄抱龍丸薬袋]	川越喜多町山田平左衛門
201	26468	[近世] ..	[牛黄抱龍丸引札]	忍領袋村川鍋仙庵
202	26469	[近世] ..	[牛黄抱龍丸薬袋]	忍領袋村川鍋仙庵
203	26470	[近世] ..	[小児万病北斗丸引札]	浅草御蔵前元旅籠町出張千葉宗胤
204	26471	[近世] ..	[家伝萬病丸引札]	本家調合所川越喜多町間坂伊兵衛
205	26472	[近世] ..	[神効牛黄ほうりう丸引札]	家伝調合所比企郡正直鈴木
206	26473	[近世] ..	[琥珀散薬包]	本郷御茶水元町一丁目平野東伯
207	26474	[近世] ..	[名方しつひぜん御湯薬引札]	本家小山忠兵衛
208	26475	[近世] ..	[大明国皇伝黄精枸杞子圓引札]	調合所江戸 [] 亀屋徳兵衛
209	26476	[近世] ..	引札 (大明国皇伝黄精□□子圓)	調合所江戸小日向こんがうじ坂下亀屋徳兵衛
210	26477	[近世] ..	[馬の妙薬薬袋]	前河内村小兵衛
211	26478	寛政7..	[牛黄抱龍丸引札]	中山道本庄深谷の間牧さしい陽軒
212	26479	[近世] ..	[名物御水餅入袋]	上州草津町桐林堂
213	26480	[近世] ..	[御焼香袋]	大仏一之橋流芳軒香具屋九兵衛
214	26481	[近世] ..	[鎮驚一角丸薬包]	荒子村岩崎元水
215	26482	[近世] ..	[鎮驚一角丸薬包]	荒子村岩崎元水
216	26483	[近世] ..	[家伝肥兒丸薬包]	江戸両国米沢町耆丁目□松本屋彦四郎
217	26484	[近世] ..	[小児五かんねだやし薬包]	騎西元町高木
218	26485	[近世] ..	[万能かう引札、下石戸榎戸松五郎]	
219	26486	[近世] ..	[家橋香包]	江戸豊島町三丁目京屋小兵衛
220	26487	[近世] ..	[小児万病延寿丸薬包]	四谷御門前千葉
221	26488	[近世] ..	[抱龍丸薬袋、鴻巣宿中村]	
222	26489	[近世] ..	[多摩郡新井村梅照院薬師如来像絵、刷物]	
223	26490	[近世] ..	[五疳妙薬薬包]	
224	26491	[近世] ..	[夢想丸薬包]	新井村梅照院
225	26492	[近世] ..	[しつひぜんの妙薬薬包]	弘所騎西町林屋伊八
226	26493	[近世] ..	[付薬薬袋、しつひぜん薬付属薬か]	
227	26494	[近世] ..	[家伝名方しつひぜん薬薬袋]	川越南町近江屋
228	26495	[近世] ..	[五種香袋]	勅許御合薬所大黒屋森肥後大掾
229	26496	[近世] ..	[はぶたいふし薬袋]	
230	26497	[近世] ..	[しつひぜんの薬薬袋]	下谷町 [] 伊勢屋 []
231	26498	[近世] ..	[薬袋、薬名虫損]	茅場町坂本町植木店生寿軒
232	26499	[近世] ..	[京都御振薬薬包]	俵屋取次所
233	26500	[近世] ..	[御ふりだし薬薬包]	京都俵屋肥後
234	26501	[近世] ..	[御ふりだし薬薬包]	京西洞院仏光寺上ル町俵屋松野肥後
235	26502	[近世] ..	[御ふりだし薬薬包]	京西洞院仏光寺上ル町俵屋古沢玄後
236	26503	[近世] ..	[家伝□羊酒引札]	江戸浅草御蔵前たご町沢田屋さう五
237	26504	[近世] ..	[五種香袋]	橘町三丁目大坂屋平六
238	26505	[近世] ..	[小児五かんのくすり引札]	川越れんけいじまへ相沢長兵衛
239	26506	[近世] ..	[家伝麻病妙薬薬包、挿入紙有]	上細谷村原口久□
240	26507	[近世] ..	[秋葉山大権現夢想能気丹薬包]	調合所中分村榎本三右衛門
241	26508	[近世] ..	[牛黄混元丹引札]	
242	26509	[近世] ..	[きれん丸引札]	江戸両国広小路火見前米沢町耆丁目松本屋彦四郎
243	26510	[近世] ..	[稀酒丸引札]	両国米沢町松本 []
244	26511	[近世] ..	[鎌倉仏法丸薬包]	鴻巣房山須田玄庭
245	26512	[近世] ..	[鎌倉仏法丸薬包]	鴻巣房山須田玄庭
246	26513	[近世] ..	[神薬散薬袋]	
247	26514	[近世] ..	[小児万病琥珀丸引札]	生薬種卸江戸本町三丁目いわしや佐兵衛
248	26515	[近世] ..	[家伝反魂丹薬包]	江戸橘町三丁目大坂屋平六
249	26516	[近世] ..	[小粒保命丸薬袋]	牧西村小川三異
250	26517	[近世] ..	[小粒保命丸薬包]	
251	26518	[近世] ..	[奇応丸薬包]	川越喜多町間坂伊兵衛
252	26519	[近世] ..	[奇応丸引札]	坂戸町堺屋七右衛門
253	26520	[近世] ..	[きおうくわん引札]	忍領袋村川鍋仙庵
254	26521	[近世] ..	[きおうくわん引札]	
255	26522	[近世] ..	[龍腦丸薬包]	越中富山松野屋善左衛門
256	26523	[近世] ..	[神仙一角丸薬包]	北奥ノ富城楠木調合
257	26524	[近世] ..	[人參心通丸引札]	大坂高麗橋東詰袴屋清蔵
258	26525	[近世] ..	[返魂丹薬包]	坂戸町堺屋七右衛門
259	26526	[近世] ..	[返魂丹薬包]	坂戸町堺屋七右衛門
260	26527	[近世] ..	[家伝返魂丹薬包]	江戸瀬戸物通伊勢町太一堂藤貨脚
261	26528	[近世] ..	[家伝金命丸薬包]	騎西領下清久村高木雪斎
262	26529	[近世] ..	[如神丸薬包]	越中富山松野屋庄右衛門

久保田村新井家に縁のある俳人たち（針谷）

No	文書番号	年月日	表題	版元等
263	26530	[近世] ..	[返魂丹薬包、代32文]	川越喜多町間坂伊兵衛
264	26531	[近世] ..	[金精丸薬包]	江戸浅草御蔵前元旅籠町千葉
265	26532	[近世] ..	[明香丹薬包]	忍領糠田村岡野甚右衛門
266	26533	[近世] ..	[家伝萬病丸引札]	本家調合所川越喜多町間坂伊兵衛
267	26534	[近世] ..	[金粒丸引札]	越中富山南新町松野 []
268	26535	[近世] ..	[方疳子薬包]	本家江戸浅草本はたこ町長井兵助
269	26536	[近世] ..	[本方神仙丸薬包]	中山道本庄深谷之間もくさい一陽軒
270	26537	[近世] ..	[牛黄混元丹薬袋]	大串村金子玄幸
271	26538	[近世] ..	[鉄砲丸能書、退積鐵砲丸即集丸薬包]	入間郡川越志多町飯田野一学
272	26539	[近世] ..	[鉄砲丸能書、退積鐵砲丸即集丸薬包]	入間郡川越志多町飯田野一学
273	26540	[近世] ..	[一生除中風并腫物之難病薬薬包]	茅場町坂本町植木店生寿軒
274	26541	[近世] ..	[御薬一貼用一生除中風妙方薬袋]	
275	26542	[近世] ..	[奇応丸薬包]	川越喜多町間坂伊兵衛
276	26543	[近世] ..	御薬一貼用一生除中風妙方薬袋]	
277	26544	[近世] ..	[磨積□薬包]	[小ハツ林伯楽宅]
278	26545	[近世] ..	[家伝秘方御薬湯引札]	江戸本后町式丁目西原宇重郎
279	26546	[近世] ..	[丸薬薬包]	
280	26547	[近世] ..	[薬師如來夢想之薬薬包]	埼玉郡高岩村志恩寺
281	26548	[近世] ..	[烏犀圓薬包]	江戸本町三丁目伊勢屋吉兵衛
282	26549	[近世] ..	[烏犀圓引札]	江戸本町三丁目薬種間屋伊勢屋吉兵衛
283	26550	[近世] ..	[伝方神劑烏犀圓引札、後欠]	水戸本四丁目駿河屋次郎衛門
284	26551	[近世] ..	[うさい系ん用法之事引札]	江戸本町三丁目北川中程伊勢屋吉兵衛
285	26552	[近世] ..	[烏犀圓薬包断簡]	江戸本町三丁目伊勢屋吉兵衛
286	26553	[近世] ..	[うさい系ん薬袋]	
287	26554	[近世] ..	[中氣之妙薬薬袋]	高坂宿鈴木庄太夫
288	26555	[近世] ..	[無類御薬もくき薬袋]	江戸しんや町壹丁目近江屋普兵衛
289	26556	[近世] ..	[清浄御焼香薬袋]	武江栗鴨町伊勢屋久兵衛
290	26557	[近世] ..	[御数珠所袋]	上細谷村矢島藤蔵
291	26558	[近世] ..	[京御しゆす薬袋]	六角通柳馬場西ますや伊兵衛
292	26559	[近世] ..	[元祖酒好薬袋]	江戸下善池のぼた酒好忠兵衛
293	26560	[近世] ..	[本方五種香薬袋]	川越北町間坂伊兵衛
294	26561	[近世] ..	[五種香薬袋]	通油町川岸醒井屋作兵衛
295	26562	[近世] ..	[大乙膏薬包]	行田町三浦忠軒
296	26563	[近世] ..	[五種香薬袋]	川越高沢町伏見屋平兵衛
297	26564	[近世] ..	[長寿一品官香引札]	
298	26565	[近世] ..	[極良万能膏薬包]	川越志儀町江戸屋平八
299	26566	[近世] ..	[家伝渡辺膏薬薬包]	本家調合所大坂鎗谷町少西江入南側渡辺
300	26567	[近世] ..	[おらんだかうやく薬袋]	忍行田本町三浦忠軒
301	26568	[近世] ..	[神仙無憂膏薬袋断簡]	行田本町三浦忠軒
302	26569	[近世] ..	[無二膏引札]	京都車屋通り二條下町東側自北第一軒目雨森良意
303	26570	[近世] ..	[南蛮太乙膏薬包]	三浦忠軒
304	26571	[近世] ..	[御薬湯仕立様之事引札]	村松町壹丁目中程伊屋喜八
305	26658	[近代] ..	[名方不老しらが薬粉引札]	本家調合所東京日本橋大坂屋川上藤兵衛
306	26953	[近代] ..	[家伝名方しつひせん薬薬包]	神田こんや町二丁目代地新道角玉水
307	27182	[近世] ..	[靈方金丹引札]	勢州朝熊岳野間因幡椽
308	27318	[文化11以前] ..	[痲病煎茶、医療カ]	
309	27410	[近世] ..	[神方解毒丸包紙]	
310	27599	[近世] ..	[即効油引札]	芝口柴井町結城屋喜兵衛
311	27605	[近世] ..	[御薬市川団十郎艾薬包]	江戸横橋山町一丁目市野屋新右衛門
312	27606	[近世] ..	[延齡御薬市川団十郎艾薬袋]	江戸大伝馬町二丁目本三升屋五郎兵衛
313	27617	[近世] ..	[婦人要劑泰婦散引札]	下吉見久保田中ノ町養寿軒
314	27619	[近世] ..	[快気散薬包]	伊勢屋佐治兵衛
315	27620	[近世] ..	[頭痛妙薬一夜湯薬袋]	江川保養生齋
316	27904	[近代] ..	[江州伊吹山陳製艾薬包]	東京小細町釜屋松崎佐右衛門
317	27905	[近代] ..	[江州伊吹山陳製艾薬包]	東京小細町釜屋松崎佐右衛門
318	27906	[近代] ..	[根元伊吹山陳製艾薬包]	山梨県西八代郡岩間村鈴木市三郎
319	27907	[明治18.9.]	[伊吹山陳製艾薬包]	東京小細町釜屋治左衛門
320	27908	[明治18.9.]	[伊吹山陳製艾薬包]	東京小細町釜屋治左衛門



写真1 家伝秘方安養湯引札 (9056)

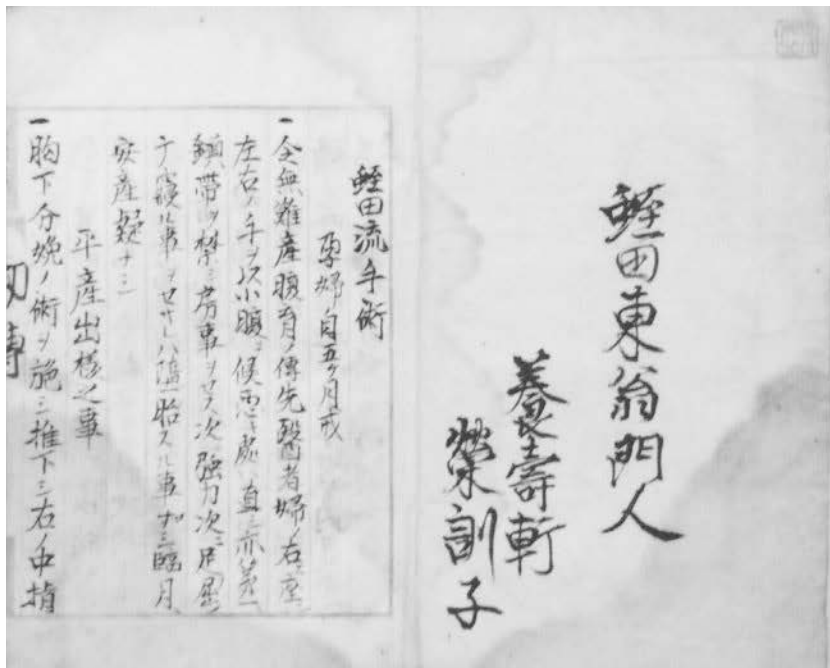


写真2 『蛭田流手術』 (24913)

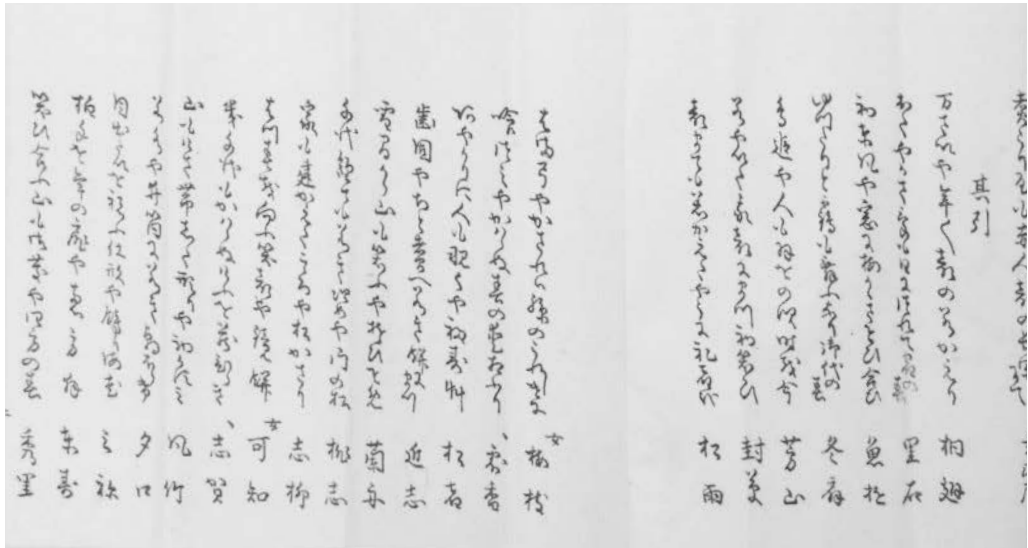


写真3 寛政九年丁未歳旦吉見連中（12490）



写真4 『吉見旧事考』表紙（27710）

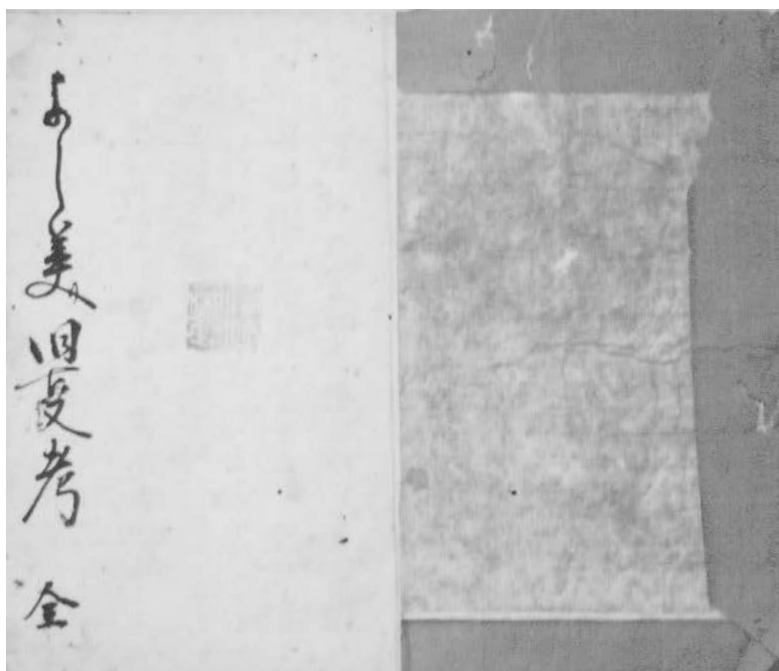


写真5 『吉見旧事考』見返し (27710)

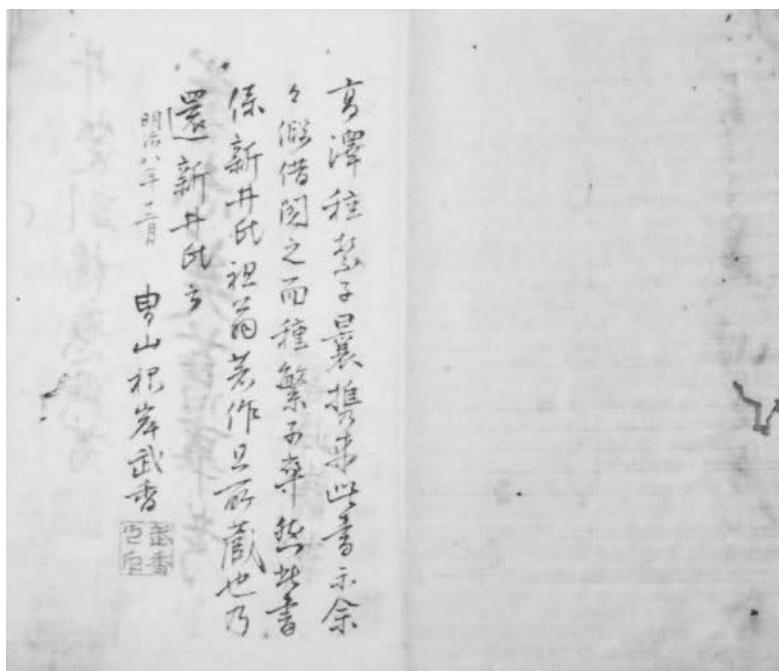


写真6 『吉見旧事考』貼り付け根岸武香メモ (27710)

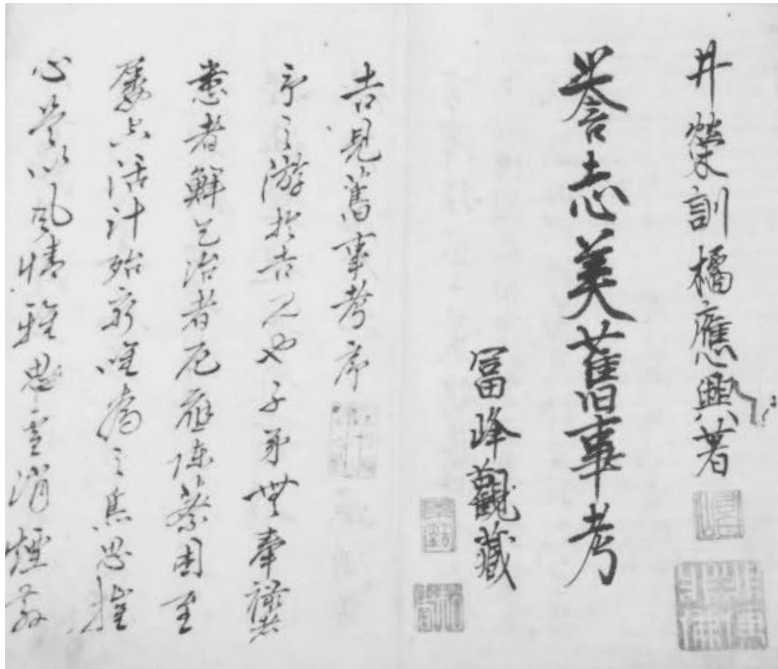


写真7 『吉見旧事考』序文（27710）

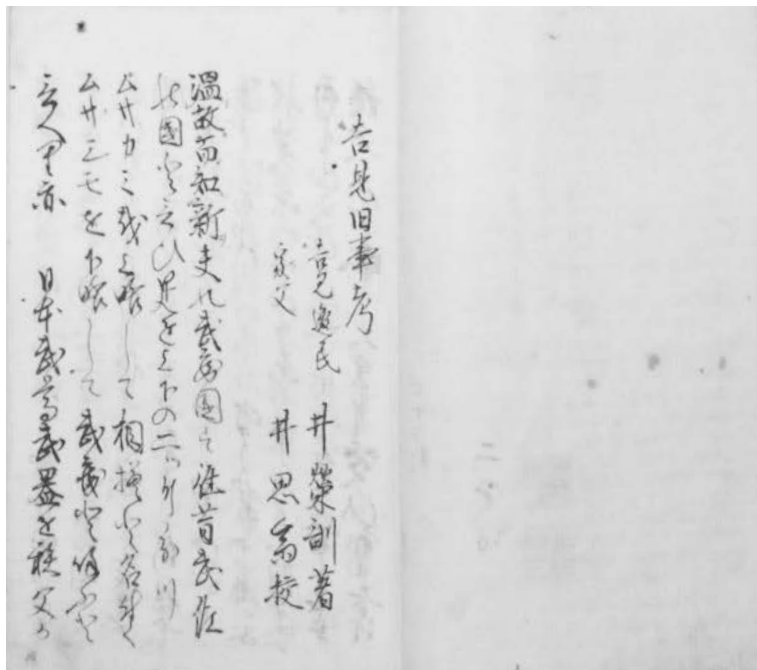


写真8 『吉見旧事考』巻頭内題（27710）